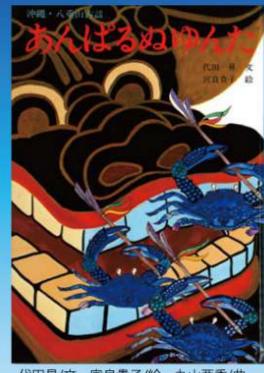
2025.11.29 (土) 10:15 ~ 町田市民ホール 1 階第3会議室

日本子どもの本研究会会長 代田知子 講演会 絵本『あんぱるぬゆんた 一沖縄・八重山古謡―』と 作者 代田昇の沖縄への思い



代田昇/文 宮良貴子/絵 丸山亜季/曲 我が一やいまの自然環境を守る会

沖縄からもらった命は、

「子どもの幸せ」と「平和」と「沖縄」のために

一「沖縄県子どもの本研究会」と、絵本『あんぱるぬゆんた』の誕生―

参加費無料

※当日、会場では組曲「あんぱるぬゆんた」(丸山亜季作曲)のピアノ演奏 及び、絵本の原画パネル展示、絵本販売も行います。

「あんぱるぬゆんた」作者代田昇氏の長女である代田知子氏による講演会です。

講演 絵本「あんぱるぬゆんた―沖縄・八重山古謡―と

作者 代田昇の沖縄への思い

会場 町田市民ホール1階 第3会議室

日時 2025年11月29日(土)10:15~

申込 無料・事前申し込み 下記 QR コードから

定員 30名

10:00 受付開始

10:15 代田知子 講演

11:30 ピアノ演奏(坂本美香子)

質疑応答など

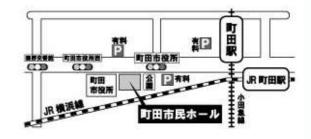
主催 NPO 法人アートネットまちだ

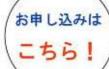
協力 長谷川一宏 一般社団法人コニエレニ

町田市民ホール

東京都町田市森野2-2-36 TEL042-728-4300

小田急線町田駅 (西口) から徒歩約7分





本講演会は第19回町田市市民協働フェスティバルのイベントとして開催されます。 まちカフェ!





絵本『あんぱるぬゆんた一沖縄・八重山古謡一』について

代田昇/文 宮良貴子/絵 丸山亜季/曲

初版:1967年 銀河社

復刻版:2022年・復刻新版:2025年我が一やいまの自然環境を考える会

沖縄県石垣島の「あんぱる」は、島一番の風光明媚な入り江です。

そこに棲むさまざまなカニたちを歌う古謡「網張ね目高蟹ゆんた」から 絵本『あんぱるぬゆんた』が生まれました。

初版 1976 年から読み継がれたロングセラー。

2025年の復刻新版には八重山古謡と子どもたちが歌う「あんぱるぬゆんた」の組曲のQRコード、

組曲の全楽譜が付いています。







作者/代田昇 (しろたのぼる)



長野県伊那谷で幼少期を過ごし、太平洋戦争中、沖縄で住民に命を救われる。 のちにこの体験と反戦の想いを込めた絵本『四人の兵士のものがたり』 (潮平正道絵 あすなろ書房/のちに、宮良貴子絵 理論社)を書く。

戦後、旧制愛知大学卒業後、東京都公立高校・中学校教員となる。 その後、都立教育研究所三鷹分室(有三青少年文庫)で、子どもの本と読書の 実践研究に携わる。

1967年に退職。仲間と「日本子どもの本研究会」を創設し、事務局長に就任。 1988年同研究会 会長となる。

別府大学短期大学教授も務める。

主な著書は、絵本『てんりゅう』(きたじましんぺい絵 岩﨑書店)ほか多数。沖縄の心・文化・自然を伝える作品としては、本書のほかに 慶良間列島・阿嘉島を舞台とする絵本『黄金りゅうと天女』 (赤羽末吉絵 銀河社/のちにBL出版)もある。 読書教育の著書は『親子読書会のすすめ』(岩崎書店)、

沖縄戦で船舶特攻兵だった代田昇(出生地:長野県)は、住民に命を救われた。

戦後、代田は、石垣島で八重山古謡「網張る目高蟹ゆんた(あんぱるめだが一ま ゆんた)」に出会い、 心の底から感動する。農民労働歌であるこの古謡からは、「重税や辛いことはあるけれど、力を合わせ、 唄い、踊り、明るく生きていくぞ」という、沖縄人の心がにじみ出る。

『子どもの文化と読書活動』ほか多数あり。

ぜひ、絵本にしたい!日本中の人に『美しい沖縄の心』と『美しい沖縄の自然」を知ってほしい─。 代田はそう願い、潮平正道 氏らの力を借りながら、古謡を子どもに伝わることばでつづる物語に仕立てた。 絵本の物語は、めだかガニの「生年祝い」(まれどしいわい/数えで13歳の誕生祝い)に、 島中のカニたちが手伝いやお祝いに集まってくるという内容だ。

絵は、石垣生まれでフランス留学帰りの若き画家、宮良貴子に託した。

個性あふれる15種のカニたちが浜に集まり、「ゆいさ!」「は一はいへ― また は一はいへ ―」と 唄い、踊り、てきぱきと働くそのようすが、ひょうきんに、力強く、しかも精密なカニの姿で描かれている。 絵本は、初版の1976年から16 刷りとなるベストセラーだったが、版元の都合により絶版となった。

しかし2022年、古謡と丸山亜季作曲音楽のCDをつけた「復刻版」という形でよみがえった。

復刻を後押ししたのは、この絵本を子どもたちと楽しんできた、音楽家、丸山亜季と幼児教育者たち。 そして、石垣の自然を愛しリゾート開発に反対する人びとの声だ。

本書は、第 42 回(2020年)沖縄タイムス出版文化賞児童部門賞を受賞した。

(文責/代田知子)